

[施策25 教育環境]

[施策総合評価]


② (8.5点)


[目指す姿]

小・中学校では、安全で快適な施設環境の下で、児童、生徒が充実した教材を活用し、生き生きとして学習に取り組んでいます。

また、各種の就学援助制度により、経済的に安心して就学できる体制が整っています。

[まちづくり指標]

指標1 学校の太陽光発電・緑化ウォール等の設置率		現状値						目標値	
①	単位:% (担当課調)	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27	H32
		—	—	11.8	35.2	52.9	58.8	20	50
(指標の説明) 環境教育の一環として、学校に太陽光発電設備や壁面緑化などを進めます。現在市内の学校17校中2校に太陽光発電設備が設置されており、エコへの関心度を促すため様々な設備を設置していく進捗率です。									
(現状と課題) 小学校1校、中学校1校に太陽光発電を設置するとともに、緑化ウォール等を実施するなど、学校の環境対策に取り組んでいます。施設の老朽化も顕著であり、施設改修と併行して進める必要があります。									
(進捗度ランク) 進捗度 123.0% 順調 									
(今後の方策) エコへの関心度を促すため、緑化ウォール等の設置を進めます。									

指標 2 普通教室等の電子黒板整備率		現状値						目標値	
②	単位:% (担当課調)	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27	H32
		—	—	3.1	39.1	44.6	62.3	50	100
	(指標の説明) 電子黒板の整備を行い I C T (※1) の推進に努めています。平成 22 年 4 月現在に整備を行ったテレビの電子黒板化率は 3.1% でしたが、同年度末は 10.2% となりました。								
	(現状と課題) 情報化により学校教材が著しく進化している中で、I C T (※1) を活用した分かりやすい授業方法や、児童、生徒が興味を持ってコンピューターに触れ、慣れ親しむことができる有効な機器の導入検討に当たっては、常に学校現場と連携して取り組む必要があります。								
	(進ちょく度ランク) 進ちょく度 61.1% やや順調 								
(今後の方策) 情報機器等を活用することで、児童、生徒が理解しやすく、意欲的に授業に取り組むことができるよう、それぞれの場面に応じた有効な機器の整備を学校現場、教育研究部門と連携して進めます。									

[内部評価]

255122 小学校学校図書整備事業

総合評価 8点

新学習指導要領においても読書を推進しているところであり、図書管理システムにより効率的な提供が図られている。幅広く知識を習得するに当たり、必要性の高い事業であり、有効な書籍購入の検討など環境整備を推進する必要がある。

255134 中学校学校図書整備事業

総合評価 8点

新学習指導要領においても読書を推進しているところであり、図書管理システムにより効率的な提供が図られている。幅広く知識を習得するに当たり、必要性の高い事業であり、有効な書籍購入の検討など環境整備を推進する必要がある。

(※1) I C T

情報通信技術を活用したコミュニケーション、情報・知識の共有をより強調した表現。(Information & Communication Technology の略)

255216 小学校パソコン機器導入推進事業

総合評価 8点

情報化社会に対応するため、情報教育推進の必要性は非常に高い。効率的かつ有効な運用を図る上で、更新サイクルの早い環境に応じた整備が必要となる。

255219 中学校パソコン機器導入推進事業

総合評価 8点

情報化社会に対応するため、情報教育推進の必要性は非常に高い。効率的かつ有効な運用を図る上で、更新サイクルの早い環境に応じた整備が必要となる。

255222 小学校情報通信技術環境整備事業

総合評価 8点

情報化社会に対応するため、情報教育推進の必要性は非常に高い。効率的かつ有効な運用を図る上で、更新サイクルの早い環境に応じた整備が必要となる。

255225 中学校情報通信技術環境整備事業

総合評価 8点

情報化社会に対応するため、情報教育推進の必要性は非常に高い。効率的かつ有効な運用を図る上で、更新サイクルの早い環境に応じた整備が必要となる。

255301 私立幼稚園就園奨励事業

総合評価 8点

幼児教育の重要性から保護者への負担を軽減する取組みの必要性は高い。国の役割としての支援体制も含めた中で、市の単独負担分について検討していく必要がある。

255313 高校進学資金貸付事業

総合評価 7点

教育の機会均等の観点から、就学の機会が確保され、学習環境を整えることの必要性は高く、効果が見込める事業である。

[外部評価]

アンケート結果（H26年5月実施「まちづくりのための市民アンケート」）

関心度	74.8%	26位/52施策
重要度	6.0%	24位/52施策